



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北大マルシェで学んだこと
Author(s)	若林, 諒
Relation	STAND UP TAKE ACTION in Hokudai. 2014年10月8日（水）. 北海道大学附属図書館 本館 メディアコート, 札幌市.
Issue Date	2014-10-08
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/57943
Type	lecture
File Information	StandUp_wakabayashi.pdf





「北大マルシェで学んだこと」

農学院 修士1年 若林 諒

目次



- **北大マルシェに関わることになったきっかけ**
 - 小林ゼミ
 - オホーツク・テロワール
- **実行委員長を務めた経験からプラスになったこと、苦勞したこと**
 - ひとりでは何もできない
 - みんなでやること、は難しい
- **北大マルシェの経験をこれからの学生生活にどう活かすか**
 - 本や講義だけが勉強ではない
 - まずはやってみる

北大マルシェに関わることになった きっかけ



- 小林ゼミ（農学部農業経済学科協同組合学研究室）
 - 小林先生（北大マルシェ アドバイザー）
 - 昨年の実行委員長 渡辺さん
- オホーツク・テロワール
 - 良い物をつくる生産者の存在
 - 世の中に知られない、伝わらない

実行委員長を務めた経験からプラスになったこと、苦勞したこと



- ひとりでは何もできない
 - 限界がある
 - 協力が不可欠
- みんなでやること、は難しい
 - チームでひとつの目標に向かう
 - 仕事の分担、役割

北大マルシェの経験をこれからの学生生活にどう活かすか



- 本や講義だけが勉強じゃない
 - 本に載ってないことがたくさんある
- まずはやってみる
 - やってみることでわかること、得られることがある
 - できることから始める

「食」と「農」



食と農は密接に関連している。

しかし、まだまだ一般的に関心が低いように感じました。

もっと都市と農村が近づき、交流が頻繁に生まれれば、関心を持つのではないだろうか。

北大マルシェの意義は、きっとそこにあると思います。

最後に



ご静聴ありがとうございました。